



# YK Happy&Smile

建学の精神：敬天愛人

令和6年4月10日発行

## 迫る進路活動 生活行動の安定を

4/8(月)始業式後、全校一斉に全職員による頭髪服装検査を実施しました。全校生徒を全校の職員で確認する新しい取り組みです。

生徒・保護者の皆さんから学年間の差異について指摘がありましたので、それに応えた形です。これまでと比べて基準を厳しくしたのではなく、「これまで通りのルールをきちんと適用しよう」という趣旨ですので、指摘を受けた人はきちんと改善してください。(なお、これまで指摘を受けたら3日以内に改善することになっていましたが、「1週間以内」に変更されました。)

生活面・行動面の安定化は3年生の皆さんにとってとても大切です。

3年生の皆さんが進路を決定するためには、大学や専門学校、企業といった「学校外」の方々がそれぞれに定めた基準をクリアして自らの将来の居場所をつかみ取らなければなりません。

特に就職希望者は卒業後すぐに「社会人としての振る舞い」「社会人としての責任」を求められます。給与が発生する以上当然です。未熟が許される、高校生でいられるこの1年の間に、社会人として生きていく素地を身につけてほしいと思います。

どんな集団・組織にも独自のルールはあるわけで、皆さんの一人ひとりがそれに適応できることを示してください。

窮屈に思うかもしれませんが、なにも特別なことを求めているわけではありません。大人になる上で誰もが通る道です。当たり前のことを当たり前に行ってくればそれで良いのです。

ただ、その「当たり前のことを当たり前にする」というのは意外と難しいことで、意識していないとなかなか実現できません。

毎日決まった時間に寝て、決まった時間に起床する。時間に余裕をもって身だしなみを整えて、家を出る。それぞれの学校・職場のルールやマナーにのっとってふさわしい行動をする。周りの人と協調し協働する。自分の見た目の印象に責任を持つ —— 毎日・常時となると、大人でもなかなかできないものです。

今のうち、高校在学中に大いに学び、身につけて欲しいと思います。

